

6月になりました。

はっきりしない天気が続いていると思っていたら、6月1日から清々しい青空が広がる天気となります。

1日は、全校朝会で校長から以下のことを話しました。

おはようございます。

今日は3つのことをお話しします。

まず一つ目です。

先ほどの表彰についてですが、市内陸上競技大会では選手の人たちが本当にかんばっていました。その成果がこのような素晴らしい結果につながり、本当に素晴らしいと思います。きっと、みなさんの応援が選手の人たちの力になったのだと思います。

一方で、自分の思うような記録が出せず「くやしい」と話していた選手の人もありました。

「くやしい」と感じた選手の方は、本当に練習の時から一生懸命頑張っていたのだと思います。だからこそ「練習の成果が出せずくやしい」という思いが強いのではないかと思います。「くやしい」という気持ちは、決して本人にとってうれしいことではないと思うのですが、この気持ちが実は次の活動につながってくるのです。どうしてかという、次はどうすればいいか、と自分で考えて工夫することができるからです。

みなさんはどうですか。「くやしい」と感じたことはありませんか。校長先生は負けず嫌いなので、試験で落ちた時やよく「くやしい」と感じます。その時に大切なのは、「あいつのせいだ」とか考えて人のせいにするのではなく、落ち着いて自分がどうすればよかったのか、ということをしっかり考えることだと思います。

令和4年度がスタートしてから2か月がたちました。これから校外学習や林間学園をはじめいろいろな活動が本格的に始まります。みなさんも陸上部の人たちに負けないよう、いろいろなことにチャレンジして一生懸命頑張ってください。

2つ目です。

実は校長先生は大変悩んでいることがあります。聞いてください。

校長先生のごみ出しは校長先生の役割になっています。いつもごみ出しをやってから学校に来ています。4月から流山市のごみ出しのルールが新しくなりました。この有料の袋を使ってごみを出すことになりました。私はごみを出す袋を買って、だしていたのですが、ある日の朝、ごみを出しに行くとき指定されている袋とは違う袋がありました。校長先生はその時、「どうしてルールを守らないんだろう。こういう人は、そのままにしておいて、引き取ってもらえないことをわかってもらったほうがいい。」と思いました。ところが、その様子を見た近所のおばさんは、「この人いつもこんなよね。だから私の袋の中にいっしょにいれちゃってるの。」と話していました。

さてここで、私は悩んでしまったのです。それは、このおばさんのように気づいた人が自分の袋に入れてあげればいいのか、それとも、これはルール違反だからそのままにしておけばいいのか」どちらがいいのか、ということです。みなさんだったらどうしますか。校長先生に教えてほしいのです。このボックスに自分の考えを書いて入れてください。これからの参考にしたいと思っています。よろしくお願いします。

この後、今月のおすすめの本を紹介しました。

普段何気なく過ごしていることにも、「どうしてだろう」という疑問を持たせ、自分なりに考えさせていきたいと考え、今月はこのようなお話をさせていただきました。

子供たちからは早速ボックスの中に自分の考えたことを入れてくれたり、廊下ですれ違った時に「校長先生、それは僕だったらこうしますよ」と話してくれたりしていました。

後日改めていろいろな考えを子供たちに紹介していきたいと思っています。

子供たちなりにしっかり考えてくれていることに深く感謝しています。